

中学1年 福祉特別授業

2月27日（火）、宇都宮共和大学・宇都宮短期大学（長坂キャンパス）にて中学1年生が福祉特別授業を実施しました。初めに「栄養・運動・睡眠の大切さ」をテーマに食物栄養学科学科長の百田先生から、次に「共生社会について考えよう」をテーマに人間福祉学科の小野先生から講話をお聞きました。

障害者スポーツの体験では、ユニバーサルスポーツである「ボッチャ」を通して、老若男女だれでも楽しく参加できることを肌で感じ、共生社会を考える大きなきっかけとなりました。また、久保田先生と土橋先生による食品表示について学ぶ授業では、日常の中で多く目にする「食品表示」の読み方や意味について詳しく知ることができました。

また、宇都宮共和大学副学長である河田先生による「レクリエーション体験」では、誰もが楽しく遊ぶことのできるミニゲームを通じて、人とのコミュニケーションの取り方について学びました。



講話を聴いている様子



食品表示について学んでいる様子



ボッチャ体験の様子



車椅子に乗ってボッチャを体験